

市長会見の項目（概要）

と き：令和3年10月21日(木)14:00～

ところ：市政記者室

■ ウイズコロナ時代の新しい公園活用イベント「中之島モダンシーン」を開催します

＜担当：建設局企画部企画課（道路空間再編担当）電話：06-6615-6536＞

【フリップ（あり）】

- ◆ 大阪市では、ウィズコロナ時代において、在宅勤務やテレワークの急速な進展などにより、公園などのオープンエリアの利用者増加が見込まれていることから、ニューノーマルに対応した新たな公共空間形成に向け、市民ニーズを取り入れたオープンエリアの憩い空間化、エリア活性化を推進している。
- ◆ そうしたなか、水都大阪を象徴する中之島公園では、市内中心部を通る道路の一つであった中之島通の歩行者空間化整備を行い、本年5月に公園として生まれ変わった。
- ◆ このたび、中之島エリア全体の回遊性向上とともに、都市景観や都市魅力の向上を図るため、道路から公園に生まれ変わった中之島公園において、ウィズコロナ時代の新しい生活様式に対応した憩い空間を形成し、当エリアの活性化を推進する取組み「中之島モダンシーン」を実施する。
- ◆ 令和3年11月17日（水曜日）から21日（日曜日）までの間、Wi-Fi や電源環境を整え、屋外で自由に利用でき、仕事もできるパークオフィスや、テラス席でくつろぎのひとときを過ごしていただけるオープンカフェなどの空間を提供する。
- ◆ また、イベント期間中は公共空間を舞台に活躍する方々によるオープニングトークや、周辺エリアを巡る街歩きツアーなどに加え、17日（水曜日）の国指定重要文化財である公会堂ガイドツアーを皮切りに、こども本の森などの公園内の施設でもさまざまなイベントを実施する。
- ◆ これらの取組みを通じて、ウィズコロナ時代におけるニューノーマルに対応した、公園での新たな憩い空間の創出や利活用を図り、周辺エリア全体の回遊性向上や活性化につなげていきたい。